

なかまの

NO.542 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙
 2021年9月6日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
 TEL018-823-7748 fax018-823-7751
 Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

10月1日より時間額 822円 (30円引き上げ)

★秋田県最低賃金★

8月23日、秋田県最賃審議会が開かれ、建交労を含む9つの労働組合から労働局長に出されていた異議の申出(最賃を生計維持にふさわしい額に引き上げてほしい等)は却下され、10月1日から秋田県の最低賃金は、時間額 822円とすることが決まりました。

パンケーキを毒見する

シニカルな鋭い視点で“ニッポンの本当の姿”を映しだす、かつてない政治バラエティ映画が誕生!!



世界が未曾有のコロナ禍に陥る中、国民の命と激動の時代の舵取りは、この男に託された。日本アカデミー賞作品「新聞記者」や、東京国際映画祭作品賞(スプラッシュ部門)「新聞記者ドキュメント」で官邸政治の闇や、菅義偉首相(当時官房長官)をウオッチしてきたスターサンスが、満を持して「今、一番日本人が知りたいこと。菅首相の素顔(スガオ)に迫るドキュメンタリー」を制作。報道では決して描くことが出来ない、ニッポンの真実をまざまざと映し出す。

こんな日本に誰がした？

叩き上げの苦勞人にして、ついには首相にまで登りつめたその実力、見た目からはわからない凄さや怖さ、野心を秘め、粛々と進めていくその姿は、したたかと感じている人も多いのではないだろうか。いつの間にか日本中が、彼の悪徳どおりに管理・支配されるのではという不安がよぎる。もしかししたら、今ののらりくらり、まともに答えようとしないその態度は、国民を政治から無関心させるための秘密な戦略なのか?! 果たして、菅首相はいったい何を考えているのか? もしかししたら我々は、“権力行使したいだけの実体のない男に日本を預けてしまったのではないか…。

あなたも毒見してみませんか? パンケーキ政権の甘い罠

本作では、ナレーターに俳優・古舘寛治を迎え、石破茂、江田憲司、村上誠一郎、小池晃ら現役の政治家や、古賀茂明、前川喜平氏などの元官僚、さらに森功、坂島浩などジャーナリストや各界の専門家が、菅義偉という人物について、そして菅政権が何を指して、日本がどこにいくのか語り尽くす。さらに、これまでの国会答弁も徹底的に検証し、ポーカージェイスの裏に何が隠れているのか探っていく。だが本作は、いたずらに意義を唱えたり、スキャンダルを暴こうとする政治ドキュメンタリーではない。むしろ観る者は、ブラックユーモアや風刺アニメを愉しみつつ、様々な角度から浮き彫りにされる、菅政権ひいては日本の「変なところ」を考えてもらい、かつてない政治バラエティ映画となっている。ふわふわに膨らんで美味しそうなのに、中身はスカスカ。まるでパンケーキのような菅政権を作ったのは、果たして誰なのか?

秋田県緊急上映会

	とき	時間	ところ	プレイガイド	連絡先
由利本荘	9月17日(金)	①18:00~	ポートプラザ アクアパル ☎0184-22-5611	小林菓子舗 パッケージプラザ 由利本荘店	世話人 畑山昌子 ☎090-4550-5929
秋田	9月22日(水)	①13:30~ ②18:30~	秋田市文化会館 小ホール ☎018-862-9978	秋田駅トピコ 加賀屋書店、他	秋田県映画センター ☎018-862-9978
大館	9月24日(金)	①18:00~	大館市民文化会館 中ホール ☎0186-49-7066	大館市民文化会館 いとく大館SC	世話人 島内 ☎090-1063-7487
能代	9月29日(水)	①18:30~	能代市文化会館 中ホール ☎0185-54-8141	能代市文化会館 いとく能代SC	世話人 北川 ☎090-4479-7346
湯沢	10月1日(金)	①18:30~	湯沢文化会館 中ホール ☎0183-72-2121	湯沢文化会館 羽後三ヶヶ 福川一阿部商店 磯藤一渡部写真館	世話人 斉藤 ☎090-3643-1957

料金

前売 1,000円
(当日1,300円)
 [予約] 電話・FAX・E-mailで予約すると前売料金で入場できます。
 mail: akitaekeneigacenter@ab.uone-net.jp
 [連絡先]
 秋田県映画センター
 ☎・FAX
 018-862-9978

団結を強化し、コロナ禍に負けず奮闘しよう! 第23回定期全国大会を開催

8月28日、29日の2日間、建交労第23回定期大会が群馬県で開催されました。大会はコロナ禍での開催のため大会日程を短縮し、感染防止を徹底・オンライン併用で開催しました。秋田県本部からは代議員として田中書記長がパソコンを使いZoomで参加しました。

角田委員長があいさつを行った後、広瀬書記長らが運動方針等の提案を行い、会場参加者とオンライン参加の計37人が発言しました。討論は、春闘をはじめとした経済闘争、組織拡大、職場争議の報告、憲法改悪阻止の活動、平和活動などのとりくみが語られました。

とりわけ、大会に初めて参加した福島ダンプ支部選出の半澤代議員の組織拡大の発言は、聞いている人の耳をくぎ付けにしました。発言の要旨は次のとおりです。「福島ダンプ支部の専従になって丸2年経過しました。この1年間では、対象者の家をのべ149軒訪ね、23人が組合に加入しました。中には6度目の訪問でようやく加入した人もいました。加入対象者の知り合いの組合員が声かけしてくれていることもあって、自分だけでなく組合員に助けられての組織拡大となりました」

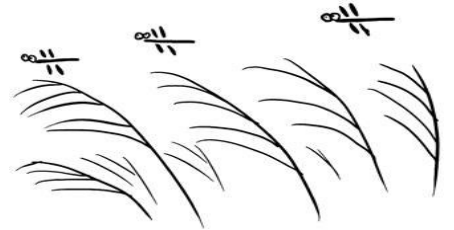
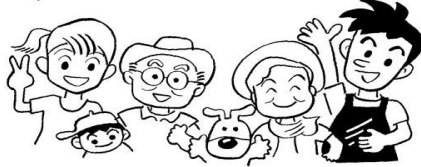
2日目には、提案されたすべての方針・まとめを採択し、スト権を確立しました。最後に角田委員長の発声で、団結がんばろうを三唱し、大会を終えました。(上の写真は中央本部の撮影)

県本部第23回定期大会の案内

とき 10月24日(日) 10時~12時30分
 ところ サンライフ秋田(秋田市八橋)2階大研修室

今年の大会もコロナ禍のため感染予防対策を徹底し、昼食をはずさず、代議員数は通常より減らして短時間で行います。県本部大会は支部、分会ごとの代議員と役員で構成しますが、傍聴を希望される方は、あらかじめ事務局にご連絡ください。各支部・分会へは、後ほど案内を送ります。

総選挙は野党共闘で!



八面六臂(はちめんろくべい)
 今年の夏はあつかった。▼暑いと言えば気温。太平洋・チベット高気圧が同時に張り出し上空で重なり合って、ダブル高気圧に覆われて厳しい暑さをもたらした。このため最高気温が35℃以上の猛暑日が続き、何度も過去最多を記録した。大館市も全国2番目に気温が高い日もあり、身体にこたえる危険な暑さだった。残暑が厳しいですが、体調管理に十分注意して過ごしてください。▼熱いと言えはオリ・パラリンピック。コロナ禍という逆境の中、前例のない五輪開催だった。世論の懸念、空前的感染症対策、誰もいない観客席の異質さ。五輪は様変わりしたが、変わらないものが一つだけあった。すべてを懸ける選手たちの姿だ。アスリートの躍動です。世界中の人々を歓喜に包み、感動を与えてくれた。厳しい状況の中で大会を開催した意義は大きかったと言えます。▼パラリンピックの開会式の「ONSEPT」は、「WE HAVEN WINGS」(私たちに翼がある)主人公の和合由衣ちゃん。片翼で空を飛べないと諦めていた飛行機が障害という「違い」を翼にして自由に生きる仲間たちに光をもらい、滑走を始めるまでが描かれた。パラリンピアンたちが障害の有無を超えて自分たちに送ってくるメッセージそのものだった。▼熱と言えは、コロナウイルス8月に入ってから感染者は、毎日のように全国2万人越え、秋田県でもクラスター発生で累積感染者数が1000人から1600人まであっという間だった。終息するためには、国民の7割が抗体を持つことが必要だと言われている。医療崩壊する前に危機感をもって、3密を避け、新生活様式を守る必要があります。一人ひとりが社会に対して責任を負っている事を常に忘れずに過ごし、みんなで自重し、早く収束するように努力しましょう。(正)

カマヤん エコジイサン ありむら潜



病床ひっ迫でなし崩し的に方針転換 原則自宅の棄民政策

政府のコロナ無策はついに原則「自宅療養」の棄民政策にまで至った。この冷酷政権を交代させないことには、国民の安全安心は保障されない。

本来は原則入院

新型コロナ関係閣僚会議で8月2日、菅首相が重大な方針転換を打ち出した。感染拡大地域では重症者や重症化リスクの高い人を除き自宅療養を原則とするという。

新型コロナは指定感染症とされ元々原則入院だったが、無症状者・軽症者は宿泊・自宅療養となった。さらに病床がひっ迫すると、なし崩し的に正当化するために原則自宅療養に。第4波の大阪(19人が病院で治療を受けられず自宅で死亡)のように、在宅死が次々と起きかねない。厚労省が定める中等症Ⅱは「人生で一番苦しい」と言われるものでほぼ重症。中等症Ⅰは息切れなどがあり、容体が急変する恐れもある。

酸素飽和度を測定するパルスオキシメーターを自宅療養者に渡すというが、測定や管理を滞りなくできるのか。重症化を防ぐ抗体カクテルの投与も点滴なので、在宅では非現実的である。

デルタ株の感染力 水ぼうそう並み

米疾病対策センター(CDC)が7月30日、新型コロナウイルスの変異株「デルタ」には水ぼうそう並みの感染力があるという内部文書を公表した。デルタ株は1人から5~9.5人に感染する力があり、従来のコロナウイルス(1.5~3.5人)より高いと推定。また、ワクチン接種者は未接種者より感染のリスクは低いものの、感染すれば、未接種者と同様に他の人にうつす可能性があるという。

検査の拡充で 感染封じ込めを

感染力の強いデルタ株の拡大により、ワクチン接種だけで感染を抑えることはできなくなった。緊急事態宣言も効き目がなくなった今、無症状の感染者を見つけて感染を封じ込めるために、検査を抜本的に拡大する必要がある。感染を心配する人が無料で気軽に検査を受けられる態勢を全国的に整備すべきだ。

感染が急拡大している東京都でも、検査は多くて1日1.5万人程度にとどまっている。五輪選手・関係者には毎日、数万人を検査しているのだから、大規模に検査する能力はあるはずだ。



コロナ無策への怒りこめ 総選挙へ 今度こそ政治を変える



ナツスイセン

日本では比較的涼しいはずの我が秋田県も、今年は益爺の猛暑にうんざりでしたが、益爺に朝晩は、すっかり秋の様相です。猛暑は収束しても未だ猛威のコロナに打ち勝つべく、ようやく9月には自分の1回目のワクチン接種です。

佐藤正樹 59歳
ダンプ支部千秋分会

仲間の声

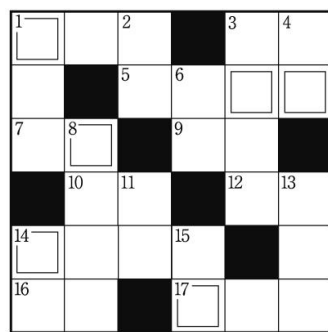
今年の夏も暑かった。山に登って涼をとろうとこの夏、何度か鳥海山登山に出かけた。登山道は直射日光が照りつけ、汗まみれになる。しかし、7~8合目から上は別世界。色とりどりの高山植物が咲き乱れ、冷気が吹き抜ける。手ごつな岩に腰を下ろし、ゆっくりと風食をこる。せい沢な時間をしばし楽しみ、再び灼熱の下界に下る。家ではエアコンをつけ山の余韻に浸りながら冷たいビールを喉に流しこむ。こうして今年の夏は去っていく。

個人加盟 笹 耕市 74歳



ニラの花

クロスワードパズル



カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。

【タテのカギ】

- ①蹴る。ゴール
- ②——八百を並べる
- ③下枝や枯れ枝を切り木の手入れをする
- ④3割3分3——
- ⑥——を歌う
- ⑧姓名の姓
- ⑪地上8階——2階
- ⑬幼な子
- ⑭本当の値との差
- ⑮——を1足新調する

【ヨコのカギ】①今日の前の日 ③——を正す ⑤身の上—— ⑦三年二——の担任 ⑨雨が多い。高温—— ⑩前もって知る ⑫本に書き著す ⑭入試で——したとうれい報告 ⑯医者も——を投げた ⑰提案を却下され——を曲げる

【前回の答え】 海水浴(カスイヨク)

応募者2名、正解者2名でした。個人加盟の笹耕市さん(74歳)に1,000円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から1名の方に1,000円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢(さしつかえなければ)・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めての方の投稿大歓迎です!

応募のしめ切り⇒9月25日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント→〇〇〇ダ〇〇…秋です…

余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を!

《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南1丁目2番29号
Fax.018-823-7751

建交労秋田県本部「なかま」クイズ係